

長持ちする 心臓に「治す」

心臓のバイパス手術や弁膜症の手術などを行う循環器外科。本県は他県に比べて専門医が少なく、群馬大医学部附属病院でも症例数が少なかったが、今年3月に阿部知伸さんが循環器外科教授に就任。海外留学で培った経験を生かして、これまで数多くの心臓手術を手掛けてきた阿部教授は「安心して手術に臨めるよう、まずは患者さんと信頼関係をしっかり築きたい」と話す。



循環器外科教授 阿部 知伸
ABE TOMONOBU

バイパス手術や弁膜症手術



積極的な治療を 安心安全に行う

心臓は全身の血管に血液を送る、というポンプ機能だけのシンプルな臓器です。脳に支配されず自ら機械的に動き、心筋(心臓の筋肉)が弱まってささいな外科手術で根本的に治すことも期待できる臓器です。手術は怖いイメージがあるかもしれませんが、しっかり治せば心臓は長持ちし、寿命を全うできます。

とはいえ、どんなに完璧を目指しても、たとえスーパードクターが執刀したとしても、手術中にアクシデントが起こるリスクに常にさらされるのが心臓の手術です。冠状動脈(心臓に栄養を送る血管)の代わりに迂回路となる血管をつなぐバイパス手術は「出血させない、詰まらせない」ための血管縫

合が求められますが、縫う位置が1ミリのずれでも予後が大きく変わります。積極的な治療を安心安全に行うには「時間をかけた術前検査でリスクを見積もる」「手術計画をしっかり立てる」「トラブルシューティングに対応する事前準備を怠らない」などが大事です。

世界的権威の下 最先端技術を学ぶ

狭心症などの虚血性心疾患が減少する半面、心臓の弁が正常に働かない弁膜症は高齢者だけでなく30、40歳代から増えています。健康診断時に聴診器で雑音が聞こえて見つかることが多く、進行すると息



切れや呼吸困難といった心不全の症状が現れます。弁膜症の一つ、僧帽弁逆流症は形成術で治せる疾患です。弁をうまく再建できないと人工弁への置換を余儀なくされ、ここに術者の技量差が出ます。循環器外科が「技術が重い外科」といわれる理由の一つです。

母校の名古屋大に籍を置き、30歳代前半でカナダ・トロントに留学して心臓外科の世界的権威、タイロン・デービッド医師の下でトレーニングを積みました。その後、米国で心臓移植を学び、戻ってからは大学や関連病院でさまざまな手術を数多く手掛けてきました。

群馬で専門医を育てることは重大な責務だと考えています。また、患者さんに対しては「心臓が長持ちする、寿命を全うできるように、手術で治して差し上げたい」という強い思いがあるのと同時に、手術が成功しても寝たきりになってしまっただけでは意味がないという患者さんの感じ方もよく分かります。高齢化が進む中、手術の可否の判断という点も重要視しながら患者さん一人一人に最適な治療法を考えていきます。自己研鑽を怠らず、県民の皆さんに頼られる存在になりたいと思います。

群馬県民の日記念事業

10月20日
10:00~16:00

群馬大学

重粒子線がん治療施設見学会

「ぐんまちゃん」が一日センター長として登場!

施設見学会 10:00~16:00

入退場自由

重粒子線医学センターにて受付 ・20名以上の団体の場合、ホームページより団体申込書をダウンロードし、事前にお申し込みください。

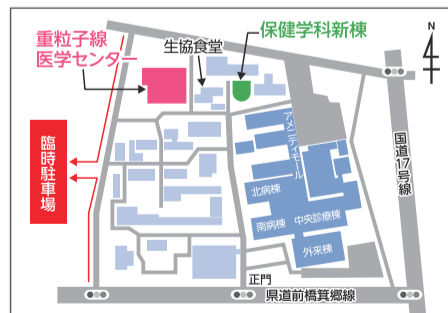
重粒子線説明会 会場:保健学科新棟2Fミレニアムホール 定員185名

「重粒子線がん治療とは?」をテーマに、やさしい内容で分かりやすく説明します。

【午前の部】11:00~12:00 【午後の部】14:00~15:00

〈講師〉重粒子線医学研究センター教授 高橋昭久 他

※施設見学会、重粒子線説明会は予定です。開催日程・会場・内容等、都合により予告無く変更になる場合があります。



※昭和キャンパス西側の職員専用駐車場を臨時駐車場とし、入庫ゲートを9:30~15:30の間、開放します。(無料)

参加無料
事前申込不要
(20名以上の団体を除く)

※詳しくはコチラ
(重粒子線医学
研究センターHP)



問い合わせ先(団体申込先) 群馬大学昭和地区事務部総務課広報係 TEL.027-220-7895 FAX.027-220-7720 E-mail:m-koho@jimu.gunma-u.ac.jp

理念「大学病院としての使命を全うし、国民の健康と生活を守る」

基本方針

安全・納得・信頼の医療を提供する。
次代を担う人間性豊かな医療人を育成する。
明日の医療を創造し、国際社会に貢献する。
医療連携を推進し、地域医療再生の拠点となる。



群馬大医学部附属病院

前橋市昭和町3-39-15 TEL.027-220-7111(代表)
http://hospital.med.gunma-u.ac.jp/